



～おしゃべりしながら楽しむ～
手芸サロン

手芸サロン誕生のきっかけ

地域のみなさんの声

手芸をしても、作ったものを
もらってくれる人がいなくて
張り合いがない。

近所の90歳のおばあちゃん。
手芸がとても得意だったけど、
最近意欲がなくなってきたみたい。

悩み事や介護のことなど、
何か手を動かしながらおしゃべり
できる場があるといいな。

通っていた手芸教室が
高齢化で解散してしまった。

車を手放して、
材料を買いに行くのが
難しくなった。

編み物が趣味。
教室に通いたいが、近所
には通える場所がない。

おばあちゃんがデイサービスに行きたがらない。
趣味の手芸ができる場所なら外にできる気にならない
かな・・・。



ケアマネジャー、介護職員の声

(ケアマネジャー)
デイサービスを利用して
いるが、手先は器用で
家にいるときにはずっと
手芸をしている方がいる。

(地域包括支援センター)
デイサービスに通うには
お元気な方。趣味の手芸が
できる集まりがないかな。

(ヘルパー)
訪問した時に、昔使っていた
毛糸をたくさんもらってきた。
活用先はないか？



(デイケア職員)
リハビリの一環で折り紙を
やっている。熱心な方が大量に
作品を作っているが、
何か生かせる場所はないか。

(地域包括支援センター)
訪問をすると、いつも素敵な
手芸作品をたくさんくれる方
がいる。

(地域包括支援センター)
以前担当していた方のご家族。
編み物が得意で、地域づくりに
力を貸してくれそうな方がいる。



こんな声が集まり、今年の9月に手芸サロンが誕生しました。
5

毎月第1金曜日の13:00～15:30
総合福祉センターにて開催。

時間内ならいつ来ても、いつ帰ってもOK。

作りたいものの材料は各自で用意して持ってくる。

参加者同士教え合って、同じものを作ってもよし
マイペースに自分の作品に取り組んでもよし
何もやらずにおしゃべりだけでもよし

活動を始めてみると、さらにこんな声も・・・

(社協職員)

共同募金のガチャガチャの中身を手芸サロンで作れないかな？

自宅に眠っている手芸材料を活用してもらえないかな？

(マルシェ主催者)

うちのマルシェに出店してみませんか？

(市役所)

献血の時のお土産に作品を活用できないかな？



手芸サロンには参加できないけど、家でコツコツ作っているものを何かの役に立ててもらえないか？

市の献血にて



市内マルシェにて



 手芸好きさんが楽しく通える場を作る

 寄付する、マルシェで販売するなど、
作ったものを次に生かす方法を考える

 手芸サロンに来れない方でも、作品を介して
生きがいを持てるように支援する